

# 令和5年 労働者死傷病報告受理件数表

令和5年4月末現在  
群馬労働局

業種別	署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減
製造業		35	61	14	58	6	6	3	183	233	-50
	食料品製造業	15	19	3	14	1	1	1	54	81	-27
建設業		1	22	2	1	1	4	2	4	56	4
	木造家屋等建築工事業	13	2	6	13	1	4	2	61	56	5
			2				1	1	4	6	-2
運輸交通業		5	35	1	20	3	5		1	83	1
	道路貨物運送業			7					75		-8
		5	33	1	20	2	5		1	78	1
		5		5					70		-8
林業		1					1		1	7	1
				2		1	2		6		-1
小売業		11	31	11	16	3	2		74	81	-7
社会福祉施設		74	95	15	12	15	2	1	214	223	-9
接客娯楽業		2	6	4	5	3		6	26	123	-97
	飲食店	1	3	4	5				13	20	-7
上記以外の事業		52	167	17	28	12	4	12	292	265	27
	清掃・と畜業	5	8	1	4	2	1		21	29	-8
計		1		3	1		1		6	1	5
		193	417	76	152	44	25	24	931	1,071	-140
前年同期		214	315	60	199	189	58	36	1,071		
増減		1		3			1		5		
		-21	102	16	-47	-145	-33	-12	-140		

## 災害の種類別

災害の種類別・署別	高崎	前橋	桐生	太田	沼田	藤岡	中之条	群馬局計	前年同期	増減	
事故の型別	墜落・転落	18	30	1	18	2	2	1	74	102	-28
	転倒	24	52	15	27	11	4	5	138	167	-29
	はさまれ・巻き込まれ	12	25	5	26	3	1	4	76	91	-15
	切れ・こすれ	12	18	2	14	2	5	1	54	33	21
	動作の反動・無理な動作	17	50	10	22	2	4	1	106	78	28
起因物別	建設機械等		3	1	1			2	7	6	1
	食品加工用機械	2	5		2	1		1	11	8	3
	トラック	5	15	1	8	1		4	34	44	-10
外国人の災害	8	10	1	26	1		1	50	67	-17	
建設公共工事の災害	1		1	1				3		3	
	3	3	2	3	1	2		14	4	10	

- 注1 この表は、死亡及び休業4日以上労働者死傷病報告を集計しています。  
 2 各項目の下欄は死傷者数合計、上欄は死亡者数で下欄の数の内数です。  
 3 下の表は災害の種類別で、特に項目を設定して集計しています。

# 令和5年 死亡災害発生状況

令和5年4月末現在  
群馬労働局

	令和3年	令和4年	令和5年	対3年比	対4年比
製造業	1	1		-1	-1
建設業	3		4	1	4
運輸交通業	1		1		1
林業			1	1	1
商業					
接客娯楽業					
その他					
計	5	1	6	1	5

# 令和5年 死亡災害事例

令和5年4月末現在  
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	2月 15時頃 30～49人	50歳代 作業員	町道陥没箇所の見積り調査のため、ブロック積擁壁裏の浸食状況を確認していたところ、擁壁が傾き、擁壁と地山の間で下半身をはさまれた。	道路建設 工事業	崩壊、倒壊	建築物、 構築物
2	2月 0時頃 100～299人	40歳代 運転者	県外の荷主先敷地内でフォークリフトを使用してトラックから荷降ろし中、荷台の状況を確認するため、フォークリフトから降りてトラックの間にいたところ、フォークリフトが逸走してはさまれた。	一般貨物自 動車運送業	激突され	フォーク リフト
3	3月 16時頃 1～9人	20歳代 作業員	建築物の基礎工事中、丁張（木杭）を取り除くため、ドラグショベルの作業半径内に立ち入ったところ、旋回したドラグショベルのバケット部分に激突された。	鉄骨・鉄筋 コンクリー ト造家屋 建築工事業	激突され	掘削用機械
4	3月 14時頃 10～29人	60歳代 作業員	杉の木（胸高直径45cm、樹高21m）を同僚が伐採したがかかり木となり、重機でかかり木を牽引処理する作業中、かかり木が倒れ、下敷きになった。	木材伐出業	激突され	立木等
5	3月 16時頃 1～9人	40歳代 作業員	太陽光パネルを高さ約3mの架台に設置するため、パネルを入れたラックをトラクターショベル（バケットをフォークに変更）で持ち上げ、ラックに脚立で上がって作業をしていたところ、ラックがフォークから脱落すると同時に墜落し、被災者の上にパネルが落下した。	機械器具 設置工事	墜落、転落	整地・運 搬・積み 用機械
6	3月 15時頃 1～9人	50歳代 作業員	配水場改修工事でアンカーボルトの削孔を行うため、深さ5mのマンホール内に発電機（内燃機関）を設置し、使用していたところ、一酸化炭素中毒になった。（1人死亡、3人休業）	上下水道 工事業	有害物等と の接触	原動機